

関東中学校陸上競技大会における暑熱対策

関東中学校体育連盟陸上競技専門部

夏季競技会の焦熱環境下での競技会が予想される中で全ての関係者の安全と健康を守るために公益財団法人日本中学校体育連盟「熱中症対策のお願い」及び公益財団法人日本スポーツ協会「スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック」、公益財団法人日本陸上競技連盟「主催競技会における暑熱対策」を基に以下のように対策します。

1 対策本部の設置

【対策本部メンバー】

関東中体連本部役員（会長または会長代理）
関東陸上競技協会（会長または会長代理）
関東中学校体育連盟陸上競技専門部（都県委員長）
大会実行委員会（会長または会長代理、事務局）
開催地陸上競技協会（会長または会長代理）

2 避難場所、避暑場所の設置

競技場内、競技場隣接の体育館等、テント等の設置

3 熱中症特別警戒アラート（環境省）発表時の対応

- ①当該日の競技を中止する。中止となった競技が延期可能な場合は大会本部で協議して延期実施する。なお、全ての出場選手が予選の競技を終えている場合には、その記録で順位を決定する。

※フィールド競技は、同じ試技回数を終えている場合も順位決定することがある。

4 WBGTに応じた対応の目安

WBGT	対応
25度以上	・熱中症予防の注意喚起 ・競技日程の変更や競技間の休憩時間を設定する
28度以上	・全ての関係者に放送や掲示板等で随時、熱中症予防の注意喚起をする ・競技日程に休憩時間や水分補給の時間を設定する ・ウォーミングアップ会場での健康観察 ・選手の招集時、出発前、競技後の健康観察 ・競技役員の競技前、競技中、競技後の健康観察 ・気象条件の予測値に基づいて競技会の内容を適宜協議する
31度以上	・競技日程の変更や中止、中断を協議する

【参考URL】

熱中症予防サイト（環境省）：https://www.wbgt.env.go.jp/wbgt_data.php

陸上安全ナビ：<https://www.jaaf.or.jp/safety-navi/>

熱中症を防ごう（日本スポーツ協会）：<https://www.japan-sports.or.jp/medicine/heatstroke/tabid523.html>